



(社医) 美杉会
(社福) 美郷会

ふれあい便り

No.85
2021.7.15

社会医療法人美杉会
五七三二四 枚方市善父東町六五一
電話 〇七二八六四一八二一
社会福祉法人美郷会
五七三二七 枚方市西招提町二五三
電話 〇七二八六六七〇七

コロナ禍を契機にオンライン診療が進むようです

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会

理事長

佐藤 眞杉



今回のコロナパンデミックでは、私どもの全二十八施設で、全面「面会禁止」を実施させていただき、やむを得ないこととはいえ、大変なご不自由をおかけしました。心からお詫び申し上げます。

お陰様で院内感染を最小限に防ぐことが出来ました。厚くお礼を申し上げます。

密を避けるために、多くの会議や会合が、パソコンのビデオ機能を活用した遠隔会議(オンライン会議)で行われるようになりました。

「オンライン診療」は、電話、タブレット、パソコンのビデオ・通話機能を活用して、患者さんが医療機関に直接行かなくても医師の診療が受けられる受診方法です。

現在、オンライン診療は「特例措置」として行われていますが、政府

は、「恒久化」について検討を始めています。二十二年度から順次実施するとの計画です。

問題の初診からのオンライン診療は原則、かかりつけ医による実施とされています。かかりつけ医以外の医師が診療録などで患者の状態を把握できる場合も実施できると明記されています。

また、オンライン診療は、医師側の都合で行われるものではなく、患者さん側からの求めがあつて初めて成立いたします。

この方法は、医師と患者さんが長年のお馴染みさんで、病状が安定している慢性疾患の定期的なお薬を処方する場合などには、大変具合が良いでしょう。忙しい勤労世帯や離島・僻地の方々にも大きな助けになると思われます。

第五波



佐藤病院 院長
河合 泰博

この四月から五月にかけて、大阪府の新型コロナ新規感染者の増加は、凄まじいものでした。変異株の蔓延によるものと思われませんが、三月二日の二〇〇人から四月十三日の二〇九九人まで二週間程度で一気に増加し二〇日間ほど二〇〇〇人超えが続きました。四〇代から五〇代の方でも、感染後四日程度で中等症にあつたという間に悪化してしまう患者さんも目立ち、重症化しても転送できる病院がほとんどなく、大変きわどい状態でした。

今、第五波の備えを大阪府から準備するように言われております。第五波は、デルタ型(インド型)変異株が問題となっており、第四波よりさらに急速な蔓延が予想されます。ワクチン接種がある程度進んでいるとはいえ、まだまだ六五歳未満の方には届いておりません。四〇代五〇代の方でも、新型コロナに感染すれば、重症化も十分ありえます。

いま、大阪府の感染状況は落ち着いているとはいえ、マスク、手洗い、飲食時の注意など、引き続き感染対策はしっかりと行う必要があります。病院では、新型コロナ対策として、入院患者さんへの検査強化など、クラスター対策を行い、病床整備をおこなってまいります。

美杉会プレスト(乳腺)センターも順調にたちあがり、男山病院のマンモグラフィ装置も新しくなりました。マンモトム装置という生検装置も新しく導入され、エコーで見えない石灰化の病変を生検すること(ステレオガイド下マンモトム生検)もできるようになりました。これは、大変高度な検査で、松方先生の技術が光ります。地域の方への朗報です。

新型コロナ蔓延で、検診数が減少しましたが、がんの発生率は変わりません。乳がん胃がん検診など病院では体制を整備してまいりますので、しつかり検診を受けていただければと思います。

美杉会グループの願い

- ・ 私たちは 患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが心豊かで安心した生活を送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に行い地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

佐藤病院の増築工事を 行っています

(来年十月完成予定)

既存佐藤病院の西側に五階建の増築棟(西館)を新築し大幅な機能向上を図ります。なお増築工事と並行して既存棟の改修工事を行い、すべての完了は来年十月を予定しております。

工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

枚方東消防署より表彰 されました

フルール東山の入居者さんと宿直をしていた当法人職員が、急変された入居者さんに適切な処置を行い、救急隊到着まで救助活動を行ったことが枚方東消防署より表彰をされました。



医師着任のいっ挨拶

—PROFILE—



佐藤病院
乳腺外科 部長
山内 清明

☆神戸大学・一九八〇年卒
☆専門・乳腺外科
☆認定資格・
日本乳癌学会指導医・専門医
日本外科学会指導医・専門医
検診マンモグラフィ読影認定医
緩和ケア研修会修了

今年四月より美杉会佐藤病院・乳腺外科に勤務しています山内清明です。

五月に経営母体と同じ佐藤病院と岡山病院の乳がん診療に関わるスタッフを中心に美杉会ブレストセンター(乳がんセンター)を開設しました。この開設により、最新の診断機器(3Dマンモグラフィ、乳房MRI等)や治療センター(高精度放射線治療センター)も拡充し、スタッフも充実しました。これからは乳がん患者さんのお話をよく聞き、出来るだけご希望に添った有効な標準治療を実施できるようにになりました。

また、術後のリハビリテーション科や緩和ケア施設も設置しております。近隣地域の患者さんが安心して乳がん治療を受けられるブレストセンターを目指しています。



佐藤病院
呼吸器外科 部長
寺田 泰一

☆京都大学・一九八二年卒
☆専門・呼吸器外科
☆認定資格・
日本外科学会専門医
呼吸器外科専門医
日本呼吸器外科学会 指導医
麻酔科標榜医
第一種放射線取扱主任者

本年四月より佐藤病院の呼吸器外科に勤務しております。卒業後十年は、呼吸器科として呼吸器外科と呼吸器内科を研修し、特に慢性呼吸不全患者の呼吸管理を行ってまいりました。そして五年ほど大病院の集中治療室に出向した後呼吸器外科に戻って、拡大手術だけでなく、低侵襲を目的とした内視鏡手術と縮小手術を主な仕事として診療を続けてまいりました。肺癌の治療については、私が担当できる外科療法と化学療法だけでなく、放射線治療は当院の高精度放射線治療センターで定位放射線療法が施行できます。良性疾患の外科治療や一般呼吸器疾患の診療も対応致しますので、どうぞよろしくお願い致します。



佐藤病院
高精度放射線治療センター
副センター長
角 昭一郎

☆京都大学・一九八〇年卒
☆専門・再生医療・外科治療
☆認定資格・
日本外科学会認定医
日本消化器外科学会指導医
日本消化器病学会専門医

二〇二二年三月末に京都大学ウイルス・再生医学研究所を定年退職後、四月から佐藤病院放射線治療科で勤務しています。京都大学では、糖尿病治療用のカプセル化膵島(免疫抑制なしで膵島移植に匹敵する治療効果が得られます)や細胞集塊を作る装置、がんワクチン(患者さんの腫瘍に特異的ながん免疫を誘導します)などの研究を行ってまいりましたが、元々は外科の医者です。研究してきた再生医療や外科医としての経験を活かして、広い視野からがんの臨床を行いたいと思います。近年、がんの死亡件数は減ってきていますが、人口の高齢化を背景に罹患率は増加が続いています。少しでもがんの患者さんの生活の質(QOL)が改善するようがんばります。

男山病院

看護部

がんサポート委員会

当院には、がんサポート委員会があります。メンバーは、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士等様々な職種が集まっています。活動目的と内容は男山病院に関わるがん患者さんとその家族、そしてその人々に関わる医療関係者の支援です。現在はコロナ禍です。活動を積極的に行いたのですが、通年行ってきた患者さん同士の交流や医療者に相談できるがんサロンを開催することができません。

その為、何かお役に立てる情報をせめて発信したいという思いから、男山病院ホームページ内でがん患者さんとご家族に役立つ「緩和ケアニュース」を発信することにしました。近日の配信予定は「痛みについて」です。薬剤師がわかりやすくお話ししております。今後も定期的にプチ情報は更新していきますので、よろしければご参照下さい。よろしくお願いたします。



緩和ケアニュースのページはこちらから



放射線部

MRIの検査時間が短くなりました

短くなりました

診療放射線技師 主任 河口 幸一郎
かわぐち こういちろう

MRI検査は狭い・音が大きい・検査時間が長いといった特徴を持つので苦手な方も多いと思いますが、日常診療に欠かせない検査となっております。

この度、男山病院では長い検査時間を平均三〇％短縮することができ、高速撮像アプリケーション「Compressed SENSE（コンプレッドセンス）」を導入しました。検査時間の短縮による画質への影響はなく、画像ノイズを低減させる効果もありますので診断能の向上にもつながります。さらに、検査を受ける患者さんへの対応も今まで以上の時間を確保することができ、よりよい検査環境を提供することができそうです。今後、安全で質の高い検査を提供して参ります。

みのやま病院

障害者病棟について

地域医療連携室
社会福祉士 主任 梁 大河
りょう たいが

当院は、五〇床の病院で全てが障害者病棟となります。障害者病棟とは脳血管疾患、認知症以外の病気や障害で、医療やリハビリが必要となる寝たきり状態の方が入院の対象となります。主に急性期治療を終了した患者さんのリハビリや療養、レスパイト（介護休息等）を目的とした入院を受け入れています。また透析患者さんの受入も行っています。入院中は理学療法士、作業療法士によるリハビリを行っています。入院期間は病状等にもよりますが約一ヶ月から三ヶ月程度となります。退院先は自宅や介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、療養型病院等多岐にわたります。入院患者さん全員に担当相談員がつき、様々な相談や支援を行っています。当院への入院希望の方は地域医療連携室までお問い合わせください。

みのやま病院 地域医療連携室
☎075-9833-1201

美杉会健診センター

生活習慣病を防ぐ

|| 新型コロナウイルスに備える

看護師 扇谷 望
あおきたに のぞみ

今年も特定健診が始まっています。特定健診は生活習慣病を予防することを目的に、その前兆となるメタボリックシンドローム（以下メタボ）に着目して行う健診です。メタボとは、内臓脂肪が過剰に蓄積し、高血圧・高血糖・脂質異常等の生活習慣病を引き起こす恐れのある病態のことです。そのまま放置すると、心臓病や脳卒中等に關わる深刻な病気を引き起こしてしまいます。メタボの要因は新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）の重症化を招くリスクとなることがわかっています。

コロナへの感染の懸念から、健診を控えられているかもしれません。しかし、注意すべき病気はコロナだけではなく、定期的な健診やがん検診を受け、生活習慣の改善、治療に取り組み、体を良い状態にすることはコロナ対策につながります。

【お問い合わせ先】美杉会健診センター
☎072-864-0103

薬剤部

紫外線の役割

薬剤師 成定 なるたけ なの花 ななか

紫外線は日焼けの原因にもなるため、紫外線が強くなる夏は紫外線対策をする方が多いのではないのでしょうか。しかし、紫外線は皮膚に当たることにより体内でビタミンDの生成を促すため、私たちには必要なものでもあります。ビタミンDは食品からの摂取も可能であり、鮭やイワシ等の魚類や、キノコ類、卵黄に豊富です。

骨や筋肉をつくるためにビタミンDは必要な栄養素であり、不足すると骨粗鬆症のリスクも高まると考えられます。骨粗鬆症の治療薬としても活性型ビタミンD製剤は用いられます。

最近では外出自粛のため家にいる時間も増えているかと思いますが、家の中でガラス越しに日光を浴びてもビタミンDは生成されません。そのため、直射日光を浴び続けることはよくありませんが、一日に十〜二十分ほどベランダや庭での日光浴や、帽子・手袋で覆わず数分でも外に出ることも大切です。

検査部

検査の基礎知識②⑥ LDLコレステロール検査について

臨床検査技師 新山 しんやま 知紅樹 ちあき

LDLコレステロールは肝臓内のコレステロールを体中の末梢細胞に運ぶ役割を担っています。しかしLDLコレステロールが高いと、末梢細胞に運ばれず血液中に残ってしまい処理しきれなかったコレステロールが血管の壁にくっついて血流が悪くなり動脈硬化を引き起こしてしまうので、悪玉コレステロールとも言われています。動脈硬化が進行してしまえば、血管が詰まりやすくなり心筋梗塞や脳梗塞等の血管系の疾患リスクが上がります。しかしLDLコレステロール値そのものに異常があつたとしても自覚症状が現れることがほとんど無い為、サイントキラーとの呼び名も付いています。その為定期的に健康診断や検査を行ったり生活習慣に気を付けたりすることが大切です。

また、LDLコレステロールとは相反する役割を担うHDLコレステロールとのバランスも大切です。LDLコレステロール値が増える原因は脂肪の多い食事や肥満や体質・遺伝等があります。

リハビリテーション部

コロナ禍での リハビリ部内教育について

理学療法士 科長 小西 こにし 弘晃 ひろあき

リハビリテーション部では、少しでも早い在宅復帰や在宅での自立支援をサポートする為に、部内勉強会にて知識・技術の向上を図っています。

技術の教育には、実際に対面での評価・治療練習にて効果を体験して実践する過程が一番大切になります。しかし、コロナ禍にて院内外ともに対面で行う研修会の機会が少ない現状です。

今年度は、インターネット環境を整備し、各部署にて感染対策を徹底し、オンライン勉強会にて実技練習を年間通して企画しています。そして、多様な職員のライフスタイルに応じて空き時間で学べるように動画共有等の教育システムを構築しています。

今後とも担当する方に、質の高いリハビリテーションを提供できるように部内全体で継続して取り組んでいきます。



栄養部

低栄養を予防して その人らしい生活を

管理栄養士 科長 石田 いしだ 典子 のりこ

超高齢化社会を迎える中、二〇二一年度の介護報酬改定では「自立支援・重度化防止の推進」が大きな柱となっており、その取り組みの一つに口腔や栄養ケアが挙げられます。

栄養は不十分だと筋力の低下や病状の悪化を招く等、ADL、QOLの低下に繋がります。今回の介護報酬改定では、低栄養となるリスクが高い利用者には週三回以上の食事場面の観察を行い、栄養状態や嗜好等を踏まえた食事の調整を速やかに実施する事が求められ、医師、看護師、介護士、管理栄養士等が共同して栄養ケアにあたる体制を強化しました。

これからも、美味しい食事の提供は元より、栄養状態を改善して健康で幸福に過ごせるよう、管理栄養士の使命として努めていきます。



美杉会訪問看護ステーション まきの

訪問看護での
看取り支援について

看護師 主任 竹井 博美

近頃はコロナウイルスの影響もあり入院すると面会が困難な状況です。

その為、終末期にある利用者さんに退院の話が出ると、利用者さん、ご家族が在宅看取りを希望されるケースが増えています。在宅看取りを円滑に進めるには、往診医・訪問看護・ホームヘルパー・ケアマネ等の多職種連携が不可欠です。

私たち訪問看護師は、利用者さんの苦痛をとるため往診医に相談したり、ご家族の不安に対し傾聴することで不安の軽減に努めています。自宅で利用者さんが亡くなるという恐怖や不安をご家族は抱いています。看取りのパンフレットを使用し、亡くなるまでの過程を週単位、日数単位で説明しています。そうすることで、亡くなるまでの過程を理解して、ご家族はある程度の心構えができ、自宅で看取ることができるようになります。

利用者さんが希望する住み慣れた自宅で安心して人生の最期を迎える事ができるように、今後も支援していききたいと思います。

美杉会ホームヘルパーステーション 長尾

フルール長尾での訪問介護

介護福祉士 中本 和哉

私が勤務している当事業所は、サービス付き高齢者向け住宅「フルール長尾」に併設されています。入居されている方は、自立されている方や、デイサービスやヘルパー等の介護保険サービスを利用されながら生活されている方も多くおられます。

そのため、利用者さんのニーズも様々ですが、当事業所では、主に掃除、買い物、入浴の支援をご利用される方が多いです。

また、フルール長尾にはデイサービスやショートステイ等も併設されており、訪問外での様子を拝見させて頂く機会も多くあり、馴染みの関係性が築きやすいメリットがあります。

今後他部署との連携を密に取り、利用者さんやご家族の希望される生活をフルール長尾全体で支援させて頂きます。



介護老人保健施設 美杉

他職種連携と訪問の重要性

介護福祉士 武 竜司

超強化型施設である当施設では、在宅復帰率を維持していく事を目標としています。利用者が在宅へ戻る為に、他職種との情報共有や連携の強化、入院予防の強化、職員の意識や知識の向上、リピーターの獲得を増やす事を目標に取り組んでいます。

在宅復帰率の維持には、リピーターの獲得数が必要不可欠です。長期に渡って利用して頂く為には、在宅生活が大変であるイメージを払拭する事や、ご家族の協力が必要で、その解決策として入所前後訪問指導があります。

訪問内容は、主介護者が就労しているか、介助が可能であるか、介助に対して抵抗があるか等家族の受け入れ状況の確認。住宅環境、本人の日常生活動作の確認、又、退所後の介護保険サービス利用の最終調整を行う退所前後訪問もあります。

こういった様々なデータを元に、他職種で話し合いを行っていきます。リピーターの獲得を目指して頂く為に、老健美杉の職員は、在宅復帰施設職員である目的意識を持ち、日々の業務や、ケアに邁進しています。

介護老人保健施設 美樟苑

接遇向上の取り組みについて

介護福祉士 鳴海 眞雄

当施設での、接遇のさらなる向上を目指す為の取り組み内容をご紹介します。

一つ目は、今年の二月より、三階認知症専門棟で先駆けて「接遇マイスター制度」への取り組みを始めました。「接遇マイスター制度」とは、年三回各部署にて職員同士で投票し接遇マイスターを選出する制度です。投票内容は推薦者を決めその人の「挨拶・言葉使い・身だしなみ・技術の丁寧さ」に関する項目について点数を付け合点で競い合います。接遇マイスターを五回獲得すると接遇スペシャリストとして名称変更され職員のお手本として殿堂入りとなります。

二つ目は、今年の六月頃に、全職員に対し接遇に関する意識調査を実施し、結果について分析を行い、「接遇の方針」を立案・全体共有していきます。そして毎月の会議にて、各部署方針を遵守できているか振り返りを行い、各職員への接遇に対する意識改革等を念頭に普及活動を進めていく予定です。

利用者さんに対する接遇はその意味の通り「おもてなしの心を持つて接すること」が大切です。人とのコミュニケーションでは、話す内容や言葉遣い以外にも、表情や態度、身だしなみ等によっても印象は大きく変わります。「おもてなしの心」を常に持つて利用者さんに安心・安全の介護ができるよう取り組んで参りたいと思っております。

小規模特別養護老人ホームくずは西美郷

デイサービスでの感染対策

介護福祉士 若林 佑哉
わかばやし ゆうや

当施設での、新型コロナウイルスに対する感染対策として、体調不良等の早期発見の為、送迎乗車前に検温・手指消毒・マスク装着のご協力を頂いています。テーブルにパーテーションの設置はもろろんの事、利用者さん同士が密にならないように配席の工夫も行っています。送迎車、施設内共有部の物品につきましてもその都度、消毒を行っています。また、デイトシヨートステイ利用者さんの送迎を別々に行っています。万が一に陽性者の方が出た場合にも追跡しやすいように職員の行動記録の記入を毎日行っています。

利用者さんには徹底した感染対策にご協力して頂いた上で、職員と個別で行う手作り教室やお茶会等のレクリエーションに参加して頂いています。利用者さんからは「楽しかった」とのお声を頂いています。

これからも安心してご利用して頂けるように努めて参ります。

特別養護老人ホーム 美来

コロナウイルス対策

介護福祉士 主任 森田 真人
もりた まさと

施設でのコロナウイルス対策も約一年が経ち、日々感染対策も変化しています。当施設では、利用者さんに安心してサービスが提供出来るようにコロナウイルス対策の工夫をしています。

施設に入館する際は、スタンド式非接触型検温器でのサーモグラフィ検温とアルコール自動噴霧器を使用した手指消毒を徹底しています。

通所、入居サービスのフロアの机に塩ビ板でパーテーションの設置を行っており、またサービス中に使用された机や椅子、手すり等毎回消毒を行い、感染予防に努めています。

コロナウイルスの拡大でご心配もあるかと思いますが、今後も感染対策を継続し、安心できる施設運営を行っていきます。



特別養護老人ホーム 大枝美郷

見守り支援システム「眠りスキャン」

施設長 始田 知大
はじめだ ともひろ

当施設では居室内の安全性向上のため、見守り支援システム「眠りスキャン」を導入しました。

眠りスキャンとはベッドのマットレスの裏に設置することで、入居者の心拍・呼吸・眠りの状態を観察する機能と、ベッドからの起き上がりや離床のタイミングにアラームを鳴らす機能を備えています。

アラームは「覚醒」起き上がり「離床」「無効」のタイミングと時間を個別設定するので、転倒リスクが最も高い人は覚醒後すぐ、リスクがない方は「無効」とします。

介護施設では転倒事故が多く発生します。なかでも常時見守りが困難である居室内の転倒に頭を悩ませることが多く、眠りスキャンの導入により安全性の向上に期待をしています。

今後はさらに高齢化が進み、介護人材の不足も深刻な問題となります。

美杉会グループでは迫りくる介護問題を乗り越えるため、常に最新の介護を研究し、より安全で効率の良いサービス提供を行ってきたいと思います。



高齢者複合施設 向島美郷

物作りクラブついで

介護福祉士 西尾 啓太
にしお けいた

コロナ禍の影響で地域との関わりが希薄になってきている中で、楽しみをもって生活できるように、小規模多機能ホーム向島美郷では、コミュニケーションツールとしての利用者と交流がもてるように物作りクラブを第二、第四日曜日に開催しています。

当初は、「出来ないからやめて」、「こんな無理」と言われていましたが、毎月開催する中で出来た時の満足な表情や「見てみてこんなのできたの」と声を職員にかけてくださったり、自室に飾られる方やご家族に見せられ会話される等、楽しい時間を過ごされています。

同じ品物でも一つひとつに個性があり、素晴らしい物があります。皆様の心に寄り添い、明るい生活を送れるように努めて行きたいと思っております。

小規模多機能ホームまきのみ郷

季節や楽しみを感じる

介護福祉士 帖佐 朋樹

コロナ禍において外出が難しくなり、自宅で過ごす事が多くなると「季節を感じる機会が少なくなってしまう。小規模多機能ホームの魅力の一つである地域交流が行いづらい中で、施設内でも季節を感じて頂こうと、フロアを桜の飾り付けでいっぱいになりました。季節を感じる事は日々の生活に刺激を与え、心を明るくする効果があります。

また、感染症対策を万全に講じながらおやつレクを実施しました。季節を感じられるフルーツっぱいのパフェを作りし、皆さんとても喜ばれていました。おやつには栄養補給の目的もあり、一日二回の食事では補いきれない栄養を確保し、食べる気力の向上や健康の維持・増進にも繋がります。

今後も、利用者さんに季節や楽しみを感じて頂き、困難な状況を乗り越えられる心の健康を支えるサービスを提供していきます。



有料老人ホーム フィオーレ美杉

コロナ禍におけるご家族への情報発信について

介護福祉士 川口 信也

当施設ではコロナウイルス感染拡大防止対策としてご家族との面会を制限させて頂いております。その中で、施設内外での電話を利用した窓越し面会やタブレットでのリモート面会を行いご家族にはご好評頂いておりますが、入居者さんの生活の様子をよりお伝えするため日々行っている活動を紹介させて頂きます。

まず、正面玄関に写真を掲示するスペースを作りました。入居者さんの普段の様子やイベント時の写真等を掲示することで来訪されたご家族へ向けて施設内での生活の様子をお伝えしています。

また、不定期ではありますが、入居者さんの様子を手紙にして、写真と共にご家族にお送りしています。手紙ではできるだけ詳しくお伝えできるように各担当職員が工夫して書いており、ご家族からは喜びの声を頂いております。

コロナ禍だからこそしっかりとした情報の発信が大切であると感じ、これからも職員全体で情報を積極的に発信し、ご家族・入居者さんに安心して頂ける施設にしていきたいと思っております。

サービス付き高齢者向け住宅 フルール東山

コロナ禍でも変わらないもの

介護福祉士 深川 進悟

コロナ禍において、当住宅の入居者さんの生活は世間と同様に大きく変化しました。新型コロナ流行以前は、様々なイベントや、地域の方々と一緒にくわんか体操等を実施してきましたが、現在ではそれもやむを得ず実施できなくなりました。しかしながら東山の入居者さんは、「コロナになんか負けてられへん」と、日々元気な姿を見せてくださいます。

フルール東山は閑静な住宅街の中にあり、敷地内の緑は限られているのですが、その中でもスペースを見つけて数名の入居者さんが中心となり園芸をされています。毎年、四季折々色とりどりの花を育てられ入居者さんが水やりや手入れをしていると、地域の方が声を掛けてくださることもあり、そんな姿を見ると以前と変わらず地域との関わりが続いている嬉しさを感じます。



さくら介護ショップ

男山売店でのご当地商品販売のお知らせ

管理者 養父 達也

いつもYshop男山病院店のご利用誠にありがとうございます。令和元年に売店の形式を変更してから、多くの商品を取り扱うようになりました。食品やお菓子等多くの商品を提供しておりますので、男山病院へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

また、男山売店では、不定期ですが、ご当地商品の販売も行っております。四月には伊勢名物の「お福餅」七月には阿波の銘菓「鳴門炙り金時」を販売いたしました。多くの方から喜びのお声を頂きました。

コロナ禍の中々身動きの取りづらい時期ですが、今後も売店にて販売の案内をお知らせいたします。

他にも、新商品の案内も随時掲示しておりますので皆様のご来店を心よりお待ちしております。





美杉会グループ

ホームページ <http://www.misugikai.jp>

佐藤病院 大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター
〒573-1124 枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代) FAX.072(868)3844

男山病院 (併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター
〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代) Fax.075(971)1082

- みのやま病院
〒614-8294 八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)
- 佐藤医院
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-850-7780(代)
- 佐藤クリニックまきの
〒573-1148 枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606
- 佐藤クリニックくずは
〒573-1121 枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755
- 前川診療所
〒573-1124 枚方市養父東町63-1
Tel.072-864-0252
- 介護老人保健施設美杉
(併設)居宅介護支援事業所・
美杉会訪問入浴センター・グループホーム
〒573-1137 枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111
- 介護老人保健施設美樟苑
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1124 枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224
- 美樟クリニック Tel.072-867-1224
- 有料老人ホームフィオーレ美杉
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108
- 美杉会健診センター
〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103
- 美杉会訪問看護ステーション
まきの(併設)居宅介護支援事業所
〒573-1141枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0601
- 星ヶ丘出張所 (併設)居宅介護支援事業所
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-6161

- 長尾出張所
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1523
- 男山
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661
- 美杉会ホームヘルパーステーション
- まきの
〒573-1141 枚方市養父西町24-10
Tel.072-867-0555
- 星ヶ丘
〒573-0013 枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-7757
- 長尾
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511
- 男山
〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671
- 特別養護老人ホーム美郷
(併設)居宅介護支援事業所・グループホーム
〒573-1137 枚方市西招提町1253
Tel.072-866-7007
- 小規模特別養護老人ホームくずは美郷
〒573-1105 枚方市南楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422
- 小規模特別養護老人ホームくずは西美郷
〒573-1122 枚方市西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075
- 特別養護老人ホーム美来
(併設)居宅介護支援事業所・小規模多機能ホーム
〒576-0051 交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670
- 特別養護老人ホームかたの美来
〒576-0061 交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061

- 高齢者複合施設向島美郷
特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅
デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134 京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299
- 特別養護老人ホーム大枝美郷
デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所
〒610-1151 京都市西京区大枝西長町12-25
Tel.075-366-4700
- 有料老人ホーム美華
〒573-1138 枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713
- 有料老人ホームまきの美郷
〒573-1149 枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271
- 小規模多機能ホームまきの美郷
Tel.072-850-9273
- 枚方市地域包括支援センター美郷会
〒573-0064 枚方市北中振1-8-13
Tel.072-837-3288
- サービス付き高齢者向け住宅フルール東山
〒573-1114 枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001
- サービス付き高齢者向け住宅フルール長尾
(併設)居宅介護支援事業所・デイサービス・ショートステイ
〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-807-5258
- サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口
(併設)デイサービス
〒573-1161 枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050
- ケアハウス楠葉新生園
〒573-1111 枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600
- さくら介護ショップ
〒573-1141 枚方市養父西町24-25
Tel.072-856-2788

